

ITSSとは何か？

ITスキル標準

活用解説ガイド



本日のアジェンダ

ITSSを理解し、自己成長とキャリア形成に役立てるためのステップ

- 1 ITSSとは何か？ 概要と目的
- 2 ITSSの構成要素とスキル定義
- 3 ITSSの11職種と35専門分野（詳細）
- 4 ITSSを活用したキャリアデザイン
- 5 スキルアップに向けた実践方法

01

ITSSとは何か？ 概要と目的

ITSSの定義と策定の背景

ITSSは、経済産業省が定めたIT人材の能力を測る公的な指標です

ITSSとは

IT関連サービスプロフェッショナルのスキルを体系化した指標

目的

IT人材の能力を可視化し、育成・評価の指針を提供

策定主体

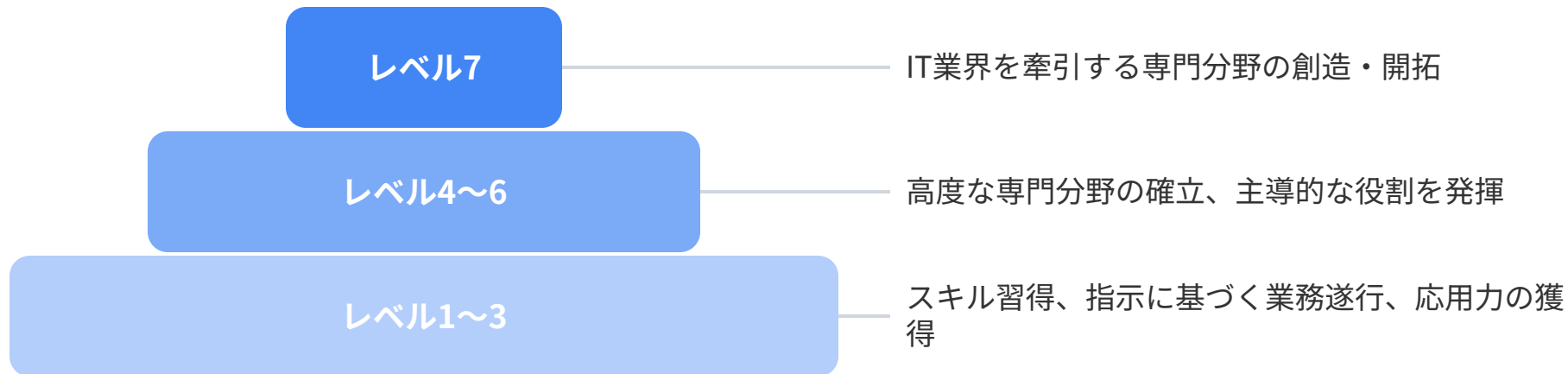
経済産業省が業界団体と連携し2002年に策定・公表

02

ITSSの構成要素とスキル定義

ITSSのスキルレベル定義（7段階）

レベル1～7の7段階でIT人材の経験・スキル・役割を明確に定義



03

ITSSの11職種と35専門分野 (詳細)

主要6職種とその専門分野

ITサービスの企画・開発・運用に関わる主要な6つの職種

コンサルタント

ストラテジ、ビジネス、プロセス、一般経営

ITアーキテクト

システム、ネットワーク、データベース、プラットフォーム、セキュリティ

プロジェクトマネジメント

プロジェクト管理、コスト管理、品質管理、リスク管理

ITスペシャリスト

応用技術、基盤技術、情報セキュリティ、サービスマネジメント

アプリケーションスペシャリスト

業務知識、特定業務、共通業務

サービスマネジメント

サービスレベル管理、IT資産管理、構成管理、オペレーション

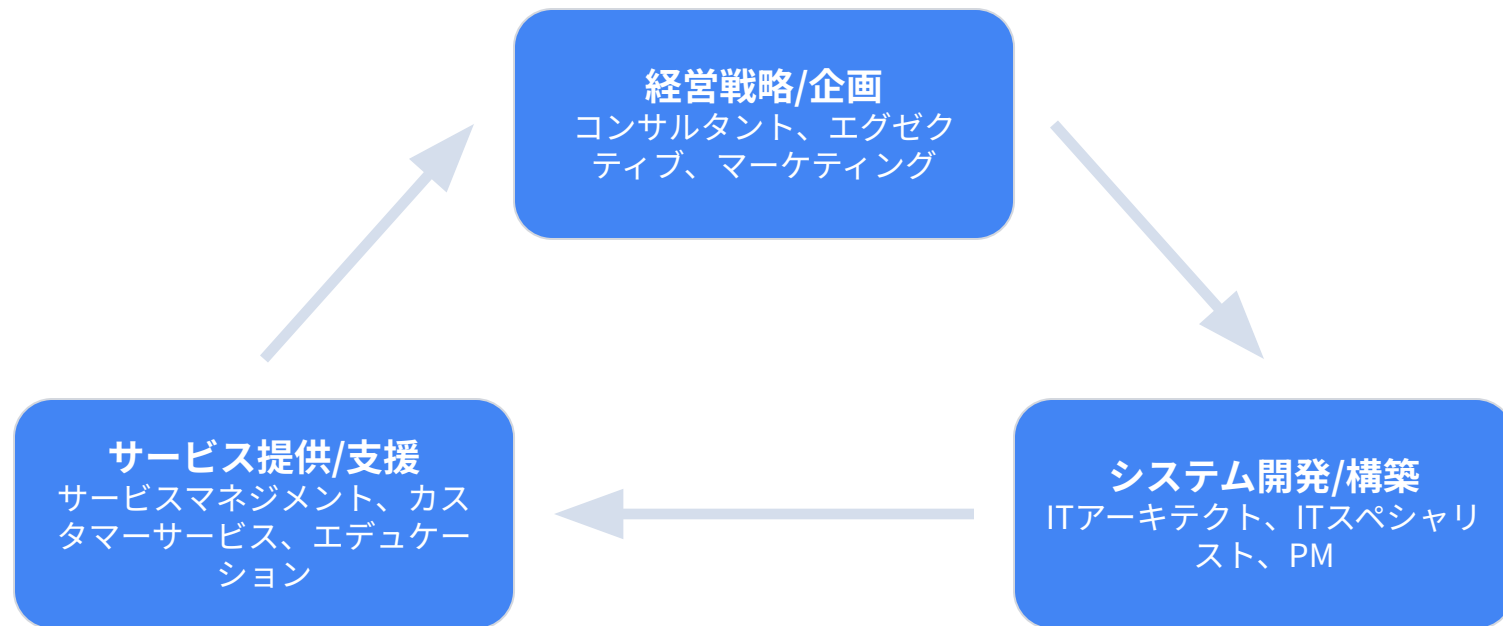
その他の5職種と専門分野（販売・管理・育成）

ITサービスの提供を支援・促進する残り5つの職種

職種（5種）	専門分野
エデュケーション	教育、人材育成
セールス	マーケティング、営業
カスタマーサービス	ヘルプデスク、オンサイトサポート
マーケティング	市場調査、プロモーション
エグゼクティブ	IT戦略、IT投資

35専門分野の構造的な理解

専門分野は『経営・開発・運用』の3つの主要領域に分類される



04

ITSSを活用したキャリアデザイン

キャリアデザインへのITSS活用ステップ

自身の現在地を把握し、目標レベルとのギャップを埋めるための計画を立てる

- 1 現状のスキルレベルを**客観的に把握**する
- 2 キャリア目標に合致した**職種・専門分野**を特定する
- 3 目標レベルと現状レベルの**スキルギャップ**を明確化する
- 4 ギャップを埋めるための具体的な**学習・経験計画**を策定する

05

スキルアップに向けた実践方法

スキルアップの二つのアプローチ

専門分野の『深化』と関連分野への『拡張』をバランス良く進める

専門分野の深化 (Vertical Skill)

特定の職種・専門分野の**上位レベル**を目指す

高度な専門知識や技術を徹底的に習得する

専門分野の難易度の高い**資格**取得を目指す

難易度の高い**プロジェクト経験**を積み重ねる

関連分野への拡張 (Horizontal Skill)

関連する他分野の**知識**やスキルを習得する

幅広い知見を持ち、**複合的な課題**に対応可能にする

プロジェクトマネジメントや**コミュニケーション**能力を高める

新しい技術や市場トレンドを**継続的に学習**する


サービス・会社案内

スキル管理のお役立ちメディア運営


 <https://www.fdc-inc.co.jp/fapi/category/blog/>

お役立ちブログを定期配信、運用年で月間10,000PV達成

スキル管理・スキルマネジメントツール等のキーワードで検索上位獲得。



【スキル管理表・システムの重要性】
スキル管理がされていない場合
の企業リスクとは？



【スキル可視化とは？】
重要性やメリット・デメリット
スキルマップを解説

スキル管理ツール fapiの開発・提供

 [スキル管理・アサイン管理支援ツールfapi](#)

スキルマップ作成・運用・メンテナンス・管理・ルール決めなどの手間を省き、スキル管理・取得スキルの可視化・評価の一元化管理を実現





スキルマップを手軽に低コストで！

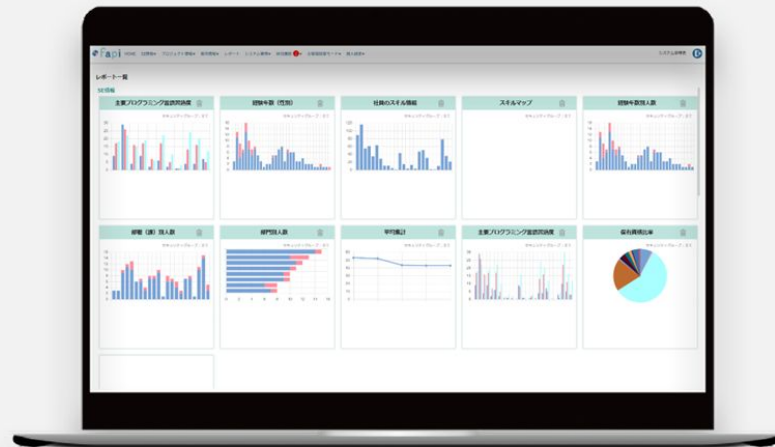
スキル管理・アサイン管理ツールfapi

スキルマップ作成・運用・メンテナンス・管理・ルール決めなどの
手間を省き、スキル管理・取得スキルの可視化・評価の
一元化管理を実現！

スキルの
可視化

業務の
効率化

利益率
の向上



詳しくはこちらから



fapi